

「クマやシカたちと共に生きる ～ネイチャーポジティブ（自然再興）の新時代へ」

5/31(土)

午後 1 時 30 分～4 時 30 分

(場所) You Tube によるオンライン配信



参加ご希望の方はQRコードからご登録ください。(申込期限5/30まで事前参加申込制・無料)

中部の環境を考える会のHPはこちらから



<https://sites.google.com/view/chubukankyo/>

「ネイチャーポジティブ（自然再興）」は、最近よく耳にする言葉になってきているのではないのでしょうか。生物多様性を守るために野生生物を保護し、あるべき自然生態系を再生していこうという流れです。ところが近年、日本の各地で野生動物と人との軋轢が問題になってきています。昨年の秋から冬にかけて、クマの人里への出没がたびたびニュースになりました。また、シカが標高の高いところまで進出し貴重な高山植物を食べてしまうといった被害もでています。ネイチャーポジティブを推進しつつ、クマやシカといった野生動物とどうしたらうまく共生していけるか、産・官・学それぞれの視点から講演いただき、みなさんで議論しましょう。

【プログラム】

第1部 基調講演者パネリスト

(報告1) 橋本 操さん (岐阜大学准教授)

「野生動物と人との関係～中部地域における今～」

(報告2) 美濃輪 晃人さん (岐阜県環境生活政策課技術主査)

「岐阜県の野生動物管理への取り組み」

(報告3) 清水 潤子さん (猟師 ジビエ店経営)

「共生のミライを拓く～狩猟・ジビエ・対策と農業の持続の可能性～」

第2部 パネルディスカッション パネリスト

小森 繁さん (環境省中部地方環境事務所 所長) + 第一部報告者 3 名、

コーディネーター 日比 美咲さん (名古屋市議員)

「野生動物との共生について私たちができること」

